TRAFFIC ADVICE [HDS エンジョイタウンドライブ for レディース]

★交通安全活動をサポートする

街中の運転の不安を解消する 女性ドライバーのためのスクール

ホンダは、全国7ヵ所の交通教育センターで、一般ドライバーを対象としたホンダドライビング・スクール（HDS）※を開催しているが、そのコースの1つとして、鈴鹿サーキット交通教育センターで、女性向けの「エンジョイタウンドライブ for レディース」がスタートした。

このスクールには、一般の女性ドライバーの声をもとに、街の運転で苦手な合流や進路変更などがメニューに取り入れられている。また、女性が気軽に参加できるように、同伴者1名と一緒に参加できるようにしたり、自分の運転を映像で確認できるなどの工夫がされている。

2月24日、午前10時、5名の参加者と2名の同伴者が集まった。指導にあたるのは、堀内雅子さん、金平勝人さんの2名のインストラクター。

最初に、教室でオリエンテーション。金平インストラクターが「このスクールでは、みなさんの運転を撮影します。ご自身の運転を客観的に見て、課題を持って練習に取り組んでください」と説明する。

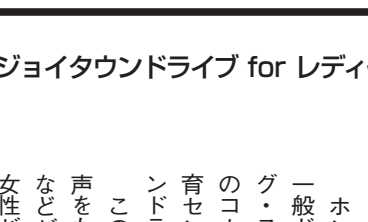
午前のトレーニングは、導入編と基本編。導入編では運転姿勢やクルマの点検方法を確認し、クルマを動かしてみる。基本編では、前進やバック、横断歩道手前での停止、狭い道、駐車場でパーキングチケットを取る時の幅寄せなど、思い通りの場所にクルマを移動してみる。

練習は、とにかく運転することから始まる。そして、その様子を映像でチェック。「惜しい。ボンネットが停止線を越えていますよ。あと50cm手前で止まるといいですね」というインストラクターの声で、参加者は「次はすこし早めにブレーキをかけてみよう」などと、各自課題を持つ。また、駐車場でパーキングチケットが取りやすいようにクルマを右に寄せることを意識する。各自が課題意識を持った練習を繰り返し、徐々にハンドル操作や車幅感覚をつかんでいく。

停止線の直前で停止しているか映像で確認

狭い道を想定したトレーニング

高速道路などでスムーズに合流できるように練習した


パーキングチケットに手が届くようにクルマを寄せる

午後は環境対応編と、実践編。環境対応編では、坂道や人工的に雨を降らせる設備の下を走行し、現実の環境に対応する。実践編では、スムーズかつ安全に進路変更や合流ができるように練習を行う。午後になると、参加者の方から「さっきよりハンドルを切ったのですが、どうでしょうか?」と、インストラクターに確認する様子が多く見られるようになった。

練習終了後は、ケーキとお茶でティータイム。午後4時、最後にインストラクターから、自分の運転映像の入ったUSBメモリーや、振り返り用のDVDや冊子が手渡されると、参加者は笑顔でスクールを終えた。

スクールを体験した安藤照子さんは、免許を取ってまだ2ヵ月。「実際の道路で役立つ練習ができ、初心者の私にもぴったりのスクールでした」と語る。中村千鶴さんは免許を取って10年。「ウインカーの操作が遅いことなど、あらためて発見できました。意識して運転していきたい」と話す。同乗した中村恵子さんも、「自分だったらどう運転すればいいのか考えながらアドバイスを聞けたので、自分の運転にも役立ちました」と話す。

金平インストラクターは「失敗しても安全な場所なので、『次はこんな運転をしたらどうだろう』と前向きな気持ちで練習して、街の運転につなげてほしい」と語る。また、堀内インストラクターは、「タイヤの位置を意識した運転で車幅感覚をつかめば、狭い道でも自信が持てるようになります。何をどのように意識すればいいのかというコツをスクールでつかんでほしい」と話す。

※Hondaドライビング・スクール（HDS）＝クルマを操る楽しさを感じながら安全運転を身につけることができる参加体験型の安全運転スクール。詳細については以下ホームページ参照。
http://www.honda.co.jp/safetyinfo/school/

NEWS REVIEW

●ホンダ輸送グループ安全協議会 年間無事故競争表彰式

物流の現場で展開される事故ゼロをめざす活動

2月13日、日本青年館（東京都新宿区）でホンダ輸送グループ安全協議会の平成19年度年間無事故競争表彰式が開催された。同協議会は本田技研工業（株）の製品輸送業務に携わる日本梱包運輸倉庫（株）、ホンダ運送（株）、（株）ホンダロジスティクスで構成され、3社とその協力会社が一体となって、交通事故ゼロをめざすことを目標に、安全運転の啓蒙と意識高揚のための教育・指導・広報活動を行っている。その活動の一環として、年間無事故競争を各社の車両1台当たりの年間無事故走行キロ数で競っている。

平成19年度はホンダ運送（株）が優勝し、同社の岡本善一郎社長に吉見幹雄・本田技研工業（株）専務取締役・安全運転普及本部長から年間優勝杯が授与された。表彰式の後、吉見専務は「これからもお客様に安全、確実にHonda製品をお届けできるよう協力をお願いしたい」と祝辞を述べた。岡本社長は「事故ゼロを達成できたのは、社員一人ひとりが安全を最優先してくれた結果です」と喜びを語った。

交通安全活動を広げる SAFETY REPO

●交通安全キャラバン

子どもたちが見て、聞いて、体験して 交通ルールを楽しみながら身につける

ホンダは、人間形成に大きな影響を与える幼児期から交通安全の基本を身につけてもらうことが大切であると考え、1999年に未就学児を対象とした「交通安全キャラバン」をスタートさせた。これは、トレーニングを積んだプロの俳優たちが幼稚園・保育園を訪問し、交通安全教室を開催するというもの。東京、埼玉などの関東地区から始まり、その後、ホンダの事業所がある鈴鹿、浜松、熊本、栃木でも展開され、2006年度には590の幼稚園・保育園を訪問している。

1月28日、埼玉県朝霞市の本町保育園で「交通安全キャラバン」が開催され、1歳から5歳までの幼児84名が参加した。指導を担当するのは、お姉さん役とお兄さん役の俳優2名。プログラムは、前半が名作絵本の読み聞かせ、後半が交通安全のお話という二部構成になっている。

まず、お姉さんとお兄さんが『てんぐだいこ』と『かさじぞう』の2つの絵本を読む。最初に読み聞かせを行うのは、子どもたちの心を落ち着かせ、集中力を高めてもらうためだ。

そして、お姉さんが「あやとりぃ ひよこ編」※を使った交通安全のお話を始める。子どもたちの前にある大きなスクリーンには、街のようすを描いたイラストが映し出される。

お姉さんとお兄さんといっしょに道を渡る時の3つの約束を確認してから、ミニチュアの信号機と横断歩道を使って、子ども全員が横断体験を行った

最初に絵本の読み聞かせを行い、子どもたちの心を落ち着かせる

「あやとりぃ ひよこ編」を使った指導は、街の中にある音を当てるクイズから始まる

「この絵の中には音を出すものが、たくさんあります。今から、いろいろな音を鳴らしますので、何の音か私たちに教えてください」とお姉さん。

犬や猫の鳴き声、救急車のサイレン、踏切の警報機などの音が流れ、子どもたちが次々に当てていく。トラックがバックする時の警告音が流れ、「これはクルマがどうしている時の音かな?」と問いかけると、何人かの子どもが「バック」と答えた。「そうです。この音のように、街の中には『危ないですよ』と知らせる音があります。みなさんは目で見るだけでなく、まわりの音もよく聞いてください」とお姉さんがアドバイスする。

次は道路の渡り方。「道を渡る時には3つの大切な約束があります。しっかり覚えてください」とお兄さんが語りかける。「信号が青でも、道を渡る前に必ず止まる」「クルマを運転している人に合図を送るために、手をあげる」「渡る前に右、左、もう一度右を見て、クルマが止まっていたら渡る」の3つを子どもたちに伝えた。

最後はミニチュアの信号機と横断歩道を使っての横断体験。子どもたち一人ひとりが、渡る時の3つの約束を実践し、交通安全キャラバンは終了した。

本町保育園の市楽慶子園長は、「『あやとりぃ』は動画や身近な音が取り入れられ、子どもたちの興味をひく内容でした。目だけでなく、耳を使って危険を予測することの大切さを子どもたちは感じたと思います。ルール通りに歩いていても、不慮の事故にあうこともありますから、自分の命を守るための教育は重要です」と感想を語った。

※あやとりぃ＝Hondaと鈴鹿市が開発した交通安全教育プログラム。幼児向けの「あやとりぃ ひよこ編」、小学3・4年生向けの「あやとりぃ」、小学生向けの「あやとりぃ 自転車教室」、高齢の歩行者・自転車利用者向け「あやとりぃ 長寿編」がある。あやとりぃは「**あ**んぜんを **や**さしく **と**きあかし **り**かいして **い**ただく」の略。詳細は以下ホームページを参照。http://www.honda.co.jp/safetyinfo/kyt/ayatorii/

活動短信 ●交通教育センター 2月

アクティブセーフティトレーニングパークもてぎ
TEL 0285(64)0100
●企業／[四輪]＝NTT東日本-東京西、ドコモ・モバイル栃木テクノセンター、ドコモエンジニアリング東京NWSC、テクノメディア、タイガースポリマー、オートテクニックジャパン、ビーエスジー、ホンダアクセス、本田技術研究所四輪開発センター（栃木）、本田技研工業
●官公庁／[四輪]＝長野地方検察庁、仙台地方検察庁、水戸地方検察庁
●学校／[四輪]＝東京工科専門学校
●一般／[二輪]＝HMS初級・中級の各コース、親子でバイクを楽しむ会セカンド・サード・スペシャルの各ステージ
[四輪]＝ホンダカーズ市川HDS、NSXクラブミーティング、HDS初級・中級・上級の各コース、ホンダ健康ドライブスクール

交通教育センターレインボー和光
TEL 048(461)1101
●企業／[四輪]＝ワーム、損保ジャパン、協和発酵東京支社、セーフティコーディネーター
[講話]＝本田技研工業
●一般／[二輪]＝高齢者講習、シニア講習
[四輪]＝高齢者講習、シニア講習

交通教育センターレインボー埼玉
TEL 049(297)4111
●企業／[二輪]＝ライディングアドバイザー、本田技術研究所二輪開発センター
[二輪]＝本田技術研究所二輪開発センター
[四輪]＝視察体験会、本田技研工業総務・法規部・埼玉製作所[講話]＝ホンダエンジニアリング、本田技術研究所二輪開発センター・汎用開発センター
●学校／[四輪]＝ホンダ学園
●一般／[二輪]＝HMS初級・中級・上級・バランスファースト・バランスセカンド・バランススペシャル・ナイスミドル・レディースの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各ステージ
[四輪]＝HDS入門・初級・車庫入れマスターの各コース

交通教育センターレインボー浜松
TEL 053(437)5551
●一般／[二輪]＝高齢者講習、シニア講習、初心者講習、取得講習、応急救護、ペーパーライダー、HMS初級・中級半日・サンセットの各コース
[四輪]＝高齢者講習、シニア講習

交通教育センターレインボー浜名湖
TEL 053(525)1131
●企業／[二輪]＝本田技研工業浜松製作所
[四輪]＝セコム、ヤマハ発動機、ヤマハ豊岡工業、静岡県産業環境センター、トヨハシ種苗、日東工業、ホンダモーターサイクルジャパン、本田技研工業浜松製作所
●官公庁／[四輪]＝富士市役所、あわら市役所
●一般／[二輪]＝高齢者講習、シニア講習、HMS初中級・中上級・バランス・トライアル入門・トライアル中級・オフロード入門・課題別の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンドの各ステージ
[四輪]＝高齢者講習、シニア講習、HDSスポーティ&セーフティコース

鈴鹿サーキット交通教育センター
TEL 059(378)0387
●企業／[二輪]＝オールホンダ、ホンダモーターサイクルジャパン
[四輪]＝佐藤製作所、ティーエムホールディングス、緊急自動車運転士、企業ドライバーズスクール、オールホンダ、本田技研工業鈴鹿製作所
●官公庁／[四輪]＝横浜地方検察庁、大阪地方検察庁、高松地方検察庁、大津地方検察庁、広島地方検察庁、岐阜地方裁判所、財務省関税局、鈴鹿市役所
●学校／[四輪]＝岡山短期大学
●一般／[二輪]＝クシタニ大阪南店HMS、HMS初級・初級ステップアップ・ナイスミドル・中級・初めてのHMS・レディースの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・サードの各ステージ
[四輪]＝HDSドライビングチェック・スポーティドライビング・スキッドコントロールの各コース

交通教育センターレインボー福岡
TEL 092(953)1421
●企業／[四輪]＝セコム、九州電力、ホンダファイナンス
●一般／[二輪]＝HMS初級・中級の各コース
[四輪]＝HDSオーダーメイドコース

交通教育センターレインボー熊本
TEL 096(293)1370
●企業／[二輪]＝NECマイクロシステム
[三輪]＝アソウ・アルファ
[四輪]＝白鷺電気工業、NECマイクロシステム、ニッポンレンタカー・ニッポンレンタカー九州、早岐地区自家用車協会、九州電力八女営業所、大牟田営業所視察体験会、セーフティコーディネーター
[講話]＝九州電力佐賀営業所
●官公庁／[二輪]＝熊本市消防局
[四輪]＝熊本県警察本部交通機動隊、熊本県警察学校専科、菊池広域連合消防本部、阿蘇地区安全運転管理者等協議会
[講話]＝芦北役場
●一般／[二輪]＝HMS初級・中級・上級・レディース・トライアル入門・オフロード入門の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各ステージ
[四輪]＝HDSスポーティ&セーフティⅡ